

## ■ 第 53 回火災科学セミナーの開催について ■

主 催 (公社)日本火災学会  
後 援 全 国 消 防 長 会  
大 阪 市 消 防 局  
横 浜 市 消 防 局

三大都市圏の人口が総人口に占める割合は一貫して増加傾向にあり、今後もこの傾向が続くと予測されています。大都市には特有の火災危険がありますが、大都市の中でもオフィスビルが林立する地域、事業所と住宅が混在する地域、木造密集市街地など、地域により火災危険は異なります。

また、大規模地震発生時には、大規模な市街地火災が危惧されるほか、沿岸部の都市では津波と津波に伴う火災の危険もあります。

このような状況を踏まえ、日本火災学会では、火災科学、技術面から見た問題点、今後の課題などについて有識者による講演をお願いし、大阪と横浜において下記のとおり「火災科学セミナー」を開催することにいたしました。

つきましては、会員の方はもとより、消防関係者、一般の方々にも多数ご参加くださるようご案内申し上げます。

### 記

●中部・西日本会場:日時 平成26年10月31日(金) 13時00分から16時30分  
(大阪会場) 場所 「クレオ大阪西」(大阪府大阪市此花区西九条6-1-20)

JR環状線・阪神なんば線「西九条駅」徒歩3分

●東日本会場 :日時 平成26年11月6日(木) 13時00分から17時00分  
(横浜会場) 場所 「鶴見公会堂 fuga 1号館6階」(神奈川県横浜市鶴見区豊岡町2-1)

JR京浜東北線「鶴見駅」西口徒歩1分、京浜急行線「京浜鶴見駅」徒歩5分

● 大阪会場 10月31日(金) (定員 380名)			● 横浜会場 11月6日(木) (定員 343名)		
[主題] 大都市における安全対策			[主題] 大規模地震発生に伴う都市の火災危険と対策		
時間	テーマ	講師	時間	テーマ	講師
13:05 ～ 14:05	地域特性を考慮した効果的な放火火災防止システムの研究開発	横浜国立大学 佐土原 聡	13:05 ～ 14:15	震災による火災と木造密集市街地における防火・避難対策	東京理科大学 関澤 愛
14:15 ～ 15:15	都市の火災事例から見た消防活動と安全対策 一般財団法人日本消防設備安全センター	北村 芳嗣	14:25 ～ 15:05	火災旋風の危険性と心構え 消防庁消防研究センター	篠原 雅彦
15:25 ～ 16:25	津波・津波火災・市街地火災による複合災害への備え	神戸大学 北後 明彦	15:15 ～ 16:15	市街地における、火災の火の粉による延焼被害メカニズムと危険性と対策	国土交通省 林 吉彦
/			16:25 ～ 16:55	震災による火災に備えた自助・共助の取組支援	横浜市消防局

参加料: 会員(賛助会員及び後援団体職員を含む。)及び消防職員 2,000円  
一般(非会員) 4,000円

※ 大阪、横浜の各会場ともテキスト代を含みます。

申込方法: 参加料の納入をもって申込受付とします。(ただし、定員になり次第締切りとなります。)

1 郵便振込の場合(郵便振込「振込取扱票」のご利用をお願いします。)

振替口座番号 00180-4-58454 (公社)日本火災学会

払込取扱票の通信欄に参加会場名・勤務先名を記入してください。また、払込人住所氏名欄には参加者氏名・連絡先住所(電話・FAX番号)を記入してください。

2 現金書留の場合

所要事項(氏名、事業所名、連絡先住所(電話・FAX番号))を記載し、送金してください。

申込みを受け付け次第、受講票をお送りしますので、当日、受付にご提示ください。

申 込 先: 〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

(公社)日本火災学会 Tel:03-3813-8308 Fax:03-5689-3577 E-mail:kasai50@sepia.ocn.ne.jp